

# 次世代を担う小・中学生が地域を活性化していく

三重県名張市	●活動名	●関係する学校名
	南中学校区地域学校協働活動	名張市立南中学校 名張市立つつじが丘小学校

協働活動開始年度	平成 29 年度	学校運営協議会	指定・設置日	地域学校協働本部	有
			平成29年4月1日設置		
活動区分	学校支援活動		—	地域人材育成	
	地域未来塾		—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	8人		2人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	有
	138人				
参考URL	二				



●連絡先	名張市教育委員会 文化生涯学習室	☎ 0595-63-7892
------	------------------	----------------

●活動の概要・経緯  
南中学校区は、平成27年度から小中一貫教育を実施し、平成29年度のコミュニティ・スクール設置以降は、学校運営協議会についても合同で開催し、「学校運営への参画」「学校支援の充実」「地域貢献の場づくり」を柱に小・中学校と保護者・地域が連携・協働した活動を進めています。活動の特徴は、地域学校協働活動とコミュニティ・スクールが一体的に推進されていること、活動の内容が地域の活性化に直結していることです。南中学校区の地域学校協働活動の原動力となるのが、「つつじ子会議」です。南中学校区がさらに魅力ある地域になるよう、身近な課題を取り上げ、その課題解決に向けて児童・生徒が主体的に企画・発信しています。平成29年開設当初中学生2名のメンバーでスタートしましたが、3年目となる令和元年度は、中学生26名、小学生11名にまで増え、4つのグループを組織し活動しています。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

「つつじ子会議」は、地域づくり組織「子ども育成部」と小学生のメンバーを加えた「拡大つつじ子会議」、各グループ(中学生26名がくあいさつ・ありがとうグループ><イベント企画・交流グループ><つつじ子新聞発行グループ><制作グループ>の4つのグループに分かれて活動)の代表が集まる「代表者会」、南中学校で行う「校内つつじ子合同会議」で組織されています。「拡大つつじ子会議」では、自分たちの住む地域のよさ、課題について、地域の方々と小学生も交えて話し合います。話し合ったことを実践するのが、中学生です。地域の行事「子どもフェスタ」への参画や、地域を愛する気持ちを育むキャラクター『えみらる』の制作に取り組みました。

### 【実施に当たっての工夫】

- ・テレビ会議システムを活用することで、小学生が学校にいなから、会議に参加
- ・4つのグループを組織することで、それぞれが目的を持って活動

### 【関係機関・団体等との連携状況】

- ・南中学校区学校運営協議会との一体的推進
- ・つつじが丘春日丘自治協議会子ども育成部の活動の一つとして実施

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・子どもと地域の人たちが触れ合う場、多様な年齢層の人が参加できるイベントを企画することにより、イベントに参加する子どもの人数が増えた。(中学生が出店した「サンドイッチ」は、30分で完売。)
- ・地域を愛する気持ちを育むキャラクター『えみらる』の制作により、学校行事や地域のイベントが活性化した。
- ・地域づくり組織と学校が連携・協働して防災訓練を実施することにより、防災現場において中学生の活躍の場ができた。
- ・話し合われた内容が実現していく姿を見て、つつじ子会議への参加者が年々増えている。
- ・つつじ子会議のメンバーは、地域に愛着と誇りを持っている。

## ● その他

- ・ICT活用の有無:「有」(テレビ会議システムを活用し、小学生も参加した会議を実現)



つつじ子会議の様子



「子どもフェスタ」への参画